

# 葵中学校区小中合同 ほけんだよい

葵中学校区（葵中・下条小・石川小）では「メディアコントロール」に力を注ぎ、葵中学校では「生活習慣向上キャンペーン～メディアコントロールチャレンジ」、下条小学校では「レベルアップ週間」、石川小学校では「元気アップ週間」の中で、それぞれメディアに関連した内容に取り組んできました。



## メディアアンケート結果

葵中学校区では、毎年12月に小学校5・6年生と中学生を対象に「メディアアンケート」を実施しています。（ここでは、パソコン・スマートフォン・タブレット・ゲーム機について聞いています。）

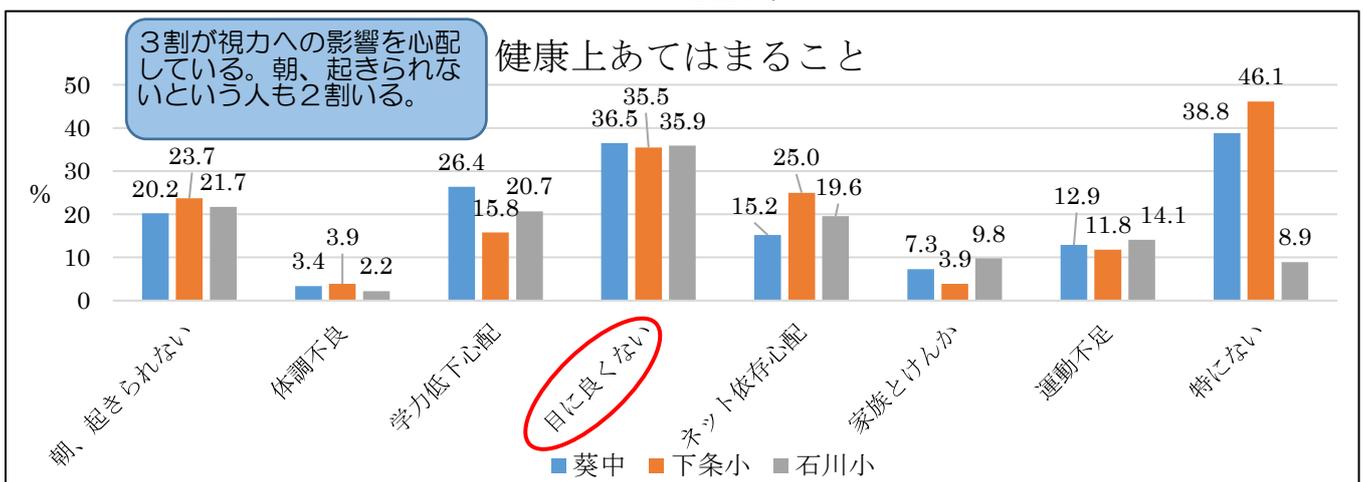
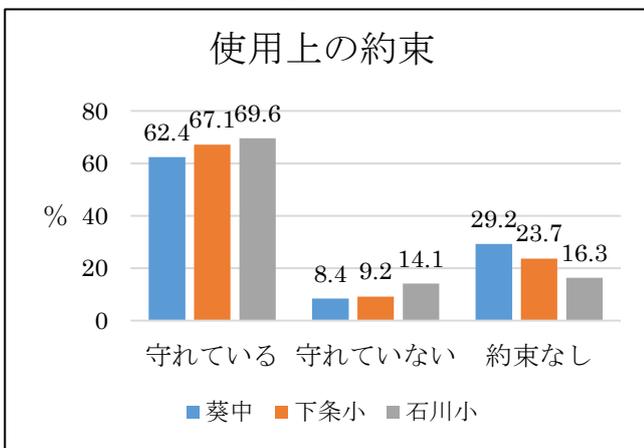
自分専用の携帯電話の所持については、5・6年生が約6割、中学生では約9割となっていました。年々、所持率が増えている傾向にあります。

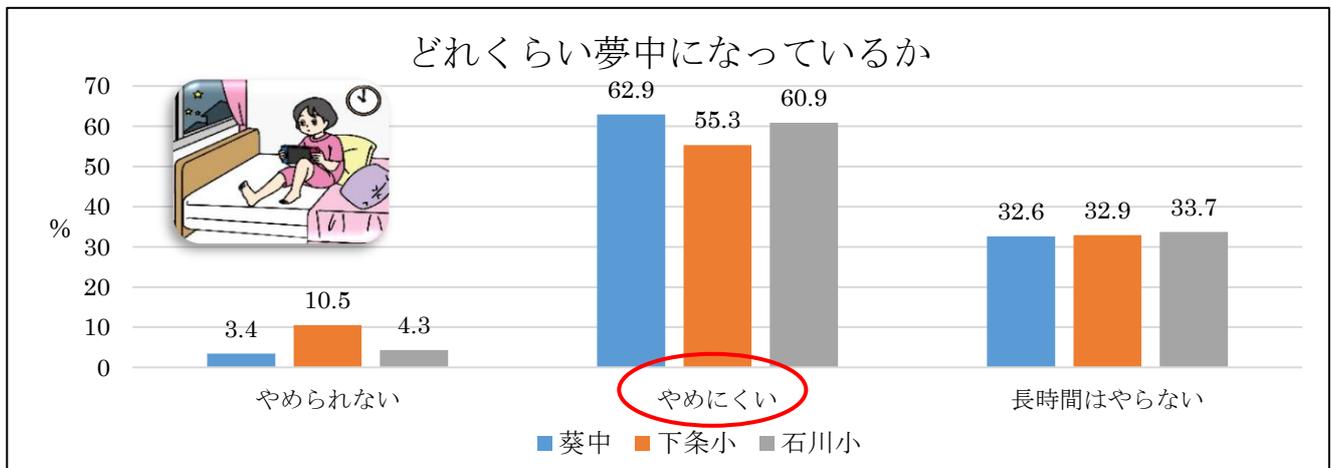
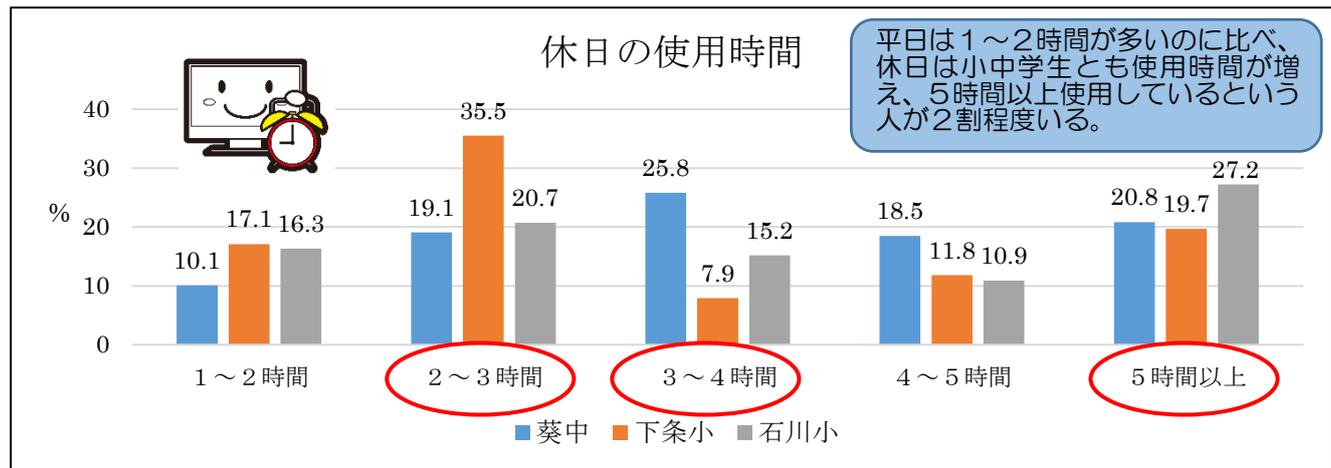
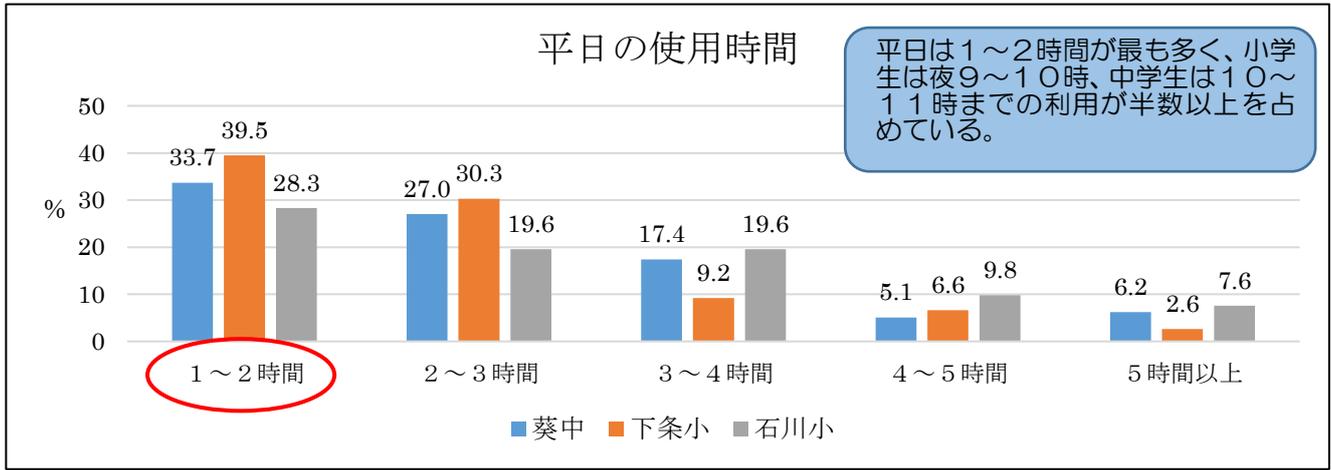
また、小中学生とも、「前に比べて使う時間がだんだん長くなってきた」と感じている人が4割いました。次いで「勉強時間や睡眠時間がけずられている」と感じている人が多く、中には「家族との時間や会話が減った」と感じている人もいました。

困ったこと、心配なことについては、7割は「ない」と答えていますが、「勉強中や寝る時にLineやメールが来て困る」「オンラインゲームで嫌な思いをした」、数は少ないものの、「お金がかかって

いるのか心配」「知らない人からメッセージが来た」などの、困り感をもっている人も見られました。

所持率が増加している一方、「使用上の約束」は「守れている」が6～7割、「守れていない」が1割前後、「約束なし」が2～3割でした。自分専用のスマートフォンを持たせる前に、使い方のルールや時間制限を決めてから持たせることが大切です。現在、すでに持たせているご家庭は、もう一度使い方やルールについて、ぜひ、お子さんと話し合ってみてください。





「夢中になりすぎてやめられない」「やり始めるとなかなかやめられない」人は、小中学生とも6割以上で、小学生のうちから依存傾向が現れ始めています。

「やめられない」+「やめにくい」

	R4	⇒	R6
葵中	69.7%	⇒	66.3%
下条小	60.0%	⇒	65.8%
石川小	58.6%	⇒	65.2%

**R4の結果と比べると、小学校で増加傾向が見られます。**

### お子さんとルール作りを

メディア利用にはいい面もたくさんありますが、そうではない点もあります。お子さんは、メディアに夢中になってしまい、「やるべきことを後回しにしてメディアが最優先」になっていないでしょうか。メディアに振り回されるのではなく、使いこなす側になることが大切です。そのためにも、**具体的なルールを、お子さんと話し合っ**て、目的をもった利用ができるとういことです。